

① 柳原総門跡の碑

西国街道から兵庫の町に出入りする西の玄関口でした。

③ 札場の辻跡

北東から来た西国街道がここで直角に曲がり 柳原総門へ向かっていました。ここに高札を掲げる札場がありました。

④ 古代 大輪田泊の石椋(いわくら)

この巨石は奈良時代後半～平安時代中頃の石椋と言われる石を積み上げた防波堤や突堤の基礎であったと考えられています。

② 能福寺

兵庫大仏が有名。1891年に建立された初代は1944年金属回収令により供出。1991年再建。境内に神戸事件で引責切腹した滝善三郎供養碑、寺の縁起を刻んだ我が国初の英文碑もあります。

⑤ 来迎寺(築島寺)

平清盛が南東からの風よけのため経ヶ島を築造した際自ら進んで人柱となった松王丸の供養塔、清盛の寵愛を受けた祇王、妓女の五輪塔があります。

⑥ 兵庫城跡

1580年池田恒興が花隈城を落城させ、翌年その石垣などで築られました。江戸時代には尼崎藩の陣屋、大坂町奉行所の兵庫勤番所、明治初年には最初の兵庫県庁がおかれしました。初代県令は伊藤博文。

⑦ 真光寺

時宗の開祖一遍上人は全国遊行の末、1289年この地で51歳の生涯を終えられました。その廟所が境内にあります。

⑧ 清盛塚

石造十三重塔で、台石には弘安九(1286)年の銘があります。墳墓ではなく供養塔と考えられています。

⑨ 兵庫津ミュージアム

令和3(2021)年11月3日に最初の兵庫県庁を復元した「初代県庁館」が開館。令和4(2022)年度下期に「ひょうごはじまり館」が開館する予定です。

